

河北潟で活動しよう

活動紹介&ガイドマップ
NPO法人河北潟湖沼研究所



NPO法人河北潟湖沼研究所

〒929-0342 石川県河北郡津幡町字北中条9-9

TEL 076-288-5803 / FAX 076-255-6941

E-Mail info@kahokugata.sakura.ne.jp

U R L http://kahokugata.sakura.ne.jp

2019年度 地球環境基金の助成を受けて制作しました。



河北潟 かほくがた

石川県の真ん中に位置する河北潟は、金沢市、かほく市、津幡町、内灘町にまたがっています。面積は5.96km²で石川県で一番大きな湖です。1963年からの国営干拓事業で湖面の3分の2が干拓されました。干拓されてできた河北潟干拓地は広さ13.56km²、畑や牧場、水田が広がっています。

広い湖面を持つ河北潟は、湖岸にヨシやヒメガマ等の水生植物帯があり、周辺には水田地帯、河北潟干拓地、内灘砂丘、山間地、市街地と色々な環境がコンパクトにまとまっている地域です。河北潟の豊かな自然環境を保全するため、色々な保全活動を行っています。



河北潟のもんだい

● 近くて遠い

都市部や住宅地のすぐそばにあるのに、通り過ぎるだけの場所になっています。河北潟の近くに住んでいても無関心な人が増えています。

● 生物多様性の減少

水質悪化や生息環境の悪化により、かつて当たり前にたくさんいた生きものも減少したり、見られなくなったりしています。湖岸ではヨシが減少しています。

● 多様な水辺の消失

湖岸や水路のコンクリート化で単純な環境が増え、多くの生きものが生息できなくなっています。一方でそのような環境でも耐えられる特定の生物が異様に増えることもあります。



● 水質がよくならない

水の透明度は低く、農業用水基準も満たしていません。河北潟に流れ込む川や水路、酪農の排水等、流域での対策が求められます。

湖岸にポイ捨てゴミ、プラスチック、流域から流れてきたゴミがたくさん見られます。

河北潟のいいところ

◎ 広い湖面

美しい風景に釣りやボート等も楽しめます!



◎ 水生植物帯

湖岸のヨシやヒメガマは野鳥や魚の隠れ場所!



◎ 野鳥の宝庫

河北潟流域にはたくさんの野鳥がみられます!



◎ 広大な農地

河北潟干拓地では様々な農産物が作られています。酪農直売のソフトクリームは大人気です。農地は野生生物の重要な生息環境ともなっています。

河北潟を知ろう

河北潟周辺には観察したり体験できる場所があります。金沢市湊町の野鳥観察舎や宇ノ気水辺公園では、水辺の鳥をゆっくり観察できます。こんな水辺公園では網や双眼鏡を借りることができます。園内の田んぼや水路の生きものを観察できます。

また河北潟湖沼研究所では、自然観察会、七豊田んぼでの田植えや稻刈り体験、河北潟地域の自然に関するワークショップ等を実施しています。

河北潟がどんな場所なのか、ぜひ出かけてみてください。通り過ぎるにはもったいない、楽しい発見が多いいっぱいあるはずです。



観察会

知る×楽しむ

河北潟の植物、野鳥、河北潟に流れ込む川や水路の上流の自然環境、田んぼの生きもの等、自然観察会や体験イベント、調査活動を実施しています。



ワークショップ

考える×交流する

暮らしと河北潟のつながり、野鳥の保全、水質、水生植物、農業と農業等、様々な分野の専門家が講師となり、セミナーやワークショップを実施しています。



七豊米

体験する×学ぶ

河北潟の南にある小さな田んぼで、無農薬のお米作りをしています。昔ながらの方法での田植え稻刈りの他、水苗代での苗づくりや土水路保全等も行っています。ここで作られた米を「七豊米」と命名しました。

河北潟を守ろう

河北潟の水辺で様々な実践活動を行っています。農地や水辺の現場で一緒に活動しませんか?

● 生きもの元気米

作る人、食べる人、田んぼの生きもの、みんなが元気になるように、田んぼの生物多様性を守り、持続可能な農業が広がることを目指した活動です。参加農家募集中です。

● 外来植物除去活動

水の中から外来植物をひきあげるため、泥だらけになりますが、やりがいのある活動です。カッパと長靴を装備して参加しよう!

● ヨシ刈り

● ゴミ拾い(河北潟クリーン作戦)

● 河北潟湖面利用協議会



生きもの元気米

生物調査×農薬を減らす

生物に影響が大きいと思われるネオニコチノイド系農薬等の浸透性殺虫剤と、畦の除草剤を使用せずに栽培することを農家と契約し、田んぼ一枚ごとにお米を管理、販売しています。各田んぼで生物調査を行っています。



外来植物除去活動

希少種保全×水路維持

河北潟周辺の水辺に繁茂する外来植物・チクゴスズメノヒコ除去活動は毎年秋に農家や土地改良区をはじめ、多様な主体と協力して行っています。水面を覆うチクゴスズメノヒコを取り除き、在来種の生息場所や水路の機能を守ります。



ヨシ刈り

ヨシ原保全×生物保全×水質改善

ヨシの刈り取りや、ヨシ原の中の外来植物(セイタカアワダチソウ等)を抜き取ることで、ヨシ原保全をすすめています。刈り取ったヨシは、ヨシ舟づくりや小物作りに利用しています。

河北潟を味わおう

環境保全型の農業は、食べてくださる方がいることで継続できます。生きもの元気米、その他河北潟地域で農業や化学肥料を使わず栽培された野菜等を食べて、環境保全型の農業を応援してください!

● ゆうぐれ金曜マルシェ

河北潟湖沼研究所が農業不使用で栽培している「すずめ野菜」や「生きもの元気米」、環境に配慮して生産された農産物を取り扱っています。

・実施場所 金沢駅西イベント広場

・実施時期 4月～11月の毎週金曜夕方

*時間帯は季節によって変わります。

詳しくは→http://marche.jpn.org/



ゆうぐれ金曜マルシェ

農地を知る×食べて応援

すずめ野菜や生きもの元気米をはじめ、河北潟地域の農産物を、農家さんが直接販売します。農産物はもちろん、農地や周辺の自然環境も紹介しています。

活動に参加しよう!

参加する・入会する

活動の日程や詳細内容はNPO法人河北潟湖沼研究所のホームページやメールマガ等で案内しています。

ホームページ http://kahokugata.sakura.ne.jp

facebook https://www.facebook.com/kahokugatalake

購入して応援する

水辺保全活動からできた生産物を下記より購入いただけます。

すずめ野菜 http://suzumeyasai.cart.fc2.com

河北潟湖沼研究所のお米屋さん http://kahokugata.cart.fc2.com



入会案内



農産物購入

河北潟へでかけよう

さまざまな活動が行われている河北潟の水辺と農地には、たくさん的人が集まります。

豊かな植生が残る水辺と広大な農地をすみかとするたくさんの野生生物がいます。

河北潟の水辺と農地へ出向くと、たくさんの出会いがあります。



子どもたちも作業する七豊米の田んぼ、農家さんが作る生きもの元気米の田んぼ



自然観察会や体験イベントもあります。



宇ノ気水辺公園



蓮湖渚公園



河北潟野鳥観察舎



こなん水辺公園



柳瀬川つつみ公園



高い堤防がなく、水辺と人との距離が近い場所です。湖面を見渡せるところにベンチがあり、ゆっくりと休憩できます。野鳥観察舎もあり、木造の高床式の観察舎です。河口は野鳥の宝庫、室内から湖にいる鳥をゆっくり観察できます。なお観察舎内や周辺にお手洗いはありませんのでお気をつけてください。(石川県金沢市湊1丁目)

湖岸沿いの道は河北潟の湖面を見渡すことができ、ミサゴやカワウなどが見られます。岸沿いにヒメガマがあります。広い駐車場と芝生広場があります。(石川県金沢市内灘町大根5-289-4)

木造の高床式の観察舎です。河口は野鳥の宝庫、室内から湖にいる鳥をゆっくり観察できます。なお観察舎内や周辺にお手洗いはありませんのでお気をつけてください。(石川県金沢市湊1丁目)

自然との共生をテーマにした公園です。網や双眼鏡を借りることができます。園内の水路や池でメダカやエビなど生きもの採集を楽しむことができます。土・日曜は自然解説員が在中しています。(石川県金沢市東蚊爪町マ32-1)

柳瀬川の堤防が散歩コースとなっています。東屋や屋外卓があり、疲れたらそこで一休みできます。水辺にアオサギ、コサギ、コイサギやカモの姿が見られます。(石川県金沢市大場町西)